

社協の輪

2024
6-7
No.214




LINE UP

- こどもランチキッチン
- 共感募金
- 「初級・朗読ボランティア講座」案内
- 「不登校・ひきこもりの個別相談」案内
- 「ふくし」の人リレーコラム
- 社協会費のお願い



洲本市社協
キャラクター
「みっくまん」

 この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

PTTAP×洲本市社協

『共感募金』

PTTAP（POWER TO THE AWAJISHIMAの略称）活動は、コロナ禍に「淡路島を少しでも元気に!」「共に頑張ろう!」の想いを込めたロゴ入りポスターやステッカーを作成し、全島へ応援メッセージを発信してきました。

より継続的な取り組みとしていくため、令和3年5月より「共感募金」活動を洲本市社協と協働でスタート。島内の店舗・団体に募金箱の設置を行っており令和5年度は**73,391円**の募金と協賛金が寄せられ、地域の交流拠点づくりに活用されています。

ありがとうございました。

協賛者・協賛店舗（順不同・敬称略）

Book&Coffee coyomi / 串カツ あわやん
タンミダイニング 圓 / いたりあ亭 / 焼肉 潮
ステーキ鉄板焼屋 GO GRACE / 炙りBAR あるこっこ
CHEESE&PIZZA WORKS AWAJISHIMA / Vita Rosa
淀屋橋蔵 / 田中 新史 / シザーハンズ
こども美容室 / 匿名



～地域交流拠点づくり～

『こどもランチキッチン』

ご協力いただいた『共感募金』は、子どもを中心とした『こどもランチキッチン』に活用されています。この取り組みは、ボランティアグループ『まんぶくキッチン』の皆さんが子ども達を中心に様々な人たちが食を通してつながり交流を図る地域の拠点づくりを目指して毎月1回開催されています。

第22回目となった5月11日(土)は、子ども21名を含む40名の参加があり、ボランティアさんの愛情いっぱいの手作りごはんを皆さんで美味しくいただきました。



～高校生がともす元気の灯～

元気溢れる『すっとも』

「商店街から洲本をもっと盛り上げたい!」そんな思いで商店街の活性化に取り組む高校生グループ『すっとも』。主にコモード56商店街の「Support Squareともす」を拠点にイベントを開催し、洲本を元気にするために高校生ができることを考え、商店街を盛り上げようと活動しています。毎月1回イベントを企画し、最近では能登半島地震復興チャリティーイベントも開催し、大勢の人で賑わいました。

今後も地域課題に目を向け、まちの元気を取り戻す活動に繋げていくため『すっとも』の活動にも「共感募金」が活用されています。



令和6年度

「初級・朗読ボランティア講座」 開催案内

日時 7月8日・22日、8月26日、9月9日・30日、
10月7日・21日、11月11日、12月16日、
1月20日、2月17日、3月10日
10:00～11:30（毎月曜日）

場所 やまて会館1階 研修室4

対象 洲本市在住、在勤で朗読ボランティアに興味・関心のある方（全日程参加可能な方）

定員 10名（初心者又は朗読ボランティア活動経験3年までの方）

締切 6月28日(金)

問い合わせ先

洲本市社協（☎26-0022）

心理の専門家による不登校・ひきこもりの個別相談を始めます

相談
無料

学校や仕事に行きにくい、また、家にこもりがちなお子さんのお悩みについてご家族を対象とした個別相談です。「どう接したらいいんだろう」「どんな声かけ?」「健康状態が心配」など、心理の専門家にご相談してみませんか?

対象 洲本市にお住まいで、登校しぶり、不登校やひきこもりでお悩みのご家族
また、支援を行っている方

相談相手 臨床心理士・公認心理師

日時 令和6年 5月21日(火)、7月26日(金)
9月17日(火)、11月19日(火)
令和7年 1月21日(火)、3月18日(火)

時間 ①10:00～ ②11:00～
(先着2名:お一人50分程度)

場所 洲本市総合福祉会館(やまて会館)

申し込み 電話にて事前予約してください。

申込・問い合わせ先

洲本市社会福祉協議会
洲本市ひきこもりサポートセンターつぼみ
(☎26-0022)

第25回

在宅療養者のつどい交流会

5月14日、第25回『在宅療養者のつどい交流会』が開催され、約90名の参加がありました。午前は大野ひまわりの会の代表者による嚙下体操、午後からは各ミニデイサービスによる歌や踊り、演奏を披露していただきました。

グループの垣根を越えた会場全体での踊りや手拍子もあり、活発な交流の場となりました。互いの頑張りを認め合い、笑い合い、つながりが深まった貴重な場となりました。



「ふくし」の人 リレーコラム⑦

高校生の頃、今後の進路を決めるにあたって改めて自分が好きなことは何だろうと考えた時、親戚の子どもと関わることが楽しかったことを思い出し、「子どもと関わる仕事をしたい」と思うようになりました。そのことがきっかけとなり、短期大学の幼児教育学科に進学し、資格と免許を取得し千草こどもの園へ就職しました。

千草こどもの園では、戸外で過ごす時間をとても大切にしています。園周辺は田畑や山があり豊かな自然に恵まれているので、園庭で体を動かしたり散歩に出掛けたりする中で四季折々の自然を感じることができ、草花や生き物を見たり触れたりすることで身近な自然や人を大切にする心を育てています。同じように保育者も自然の中で過ごすことで、自分も子どもの頃に帰ったかのような懐



市内の社会福祉法人で活躍している「ふくし」の人をリレー方式で紹介していきます。

共催：ほっとかへんネット洲本

(洲本市社会福祉法人連絡協議会)

かしく楽しい気持ちにもさせてくれます。

園では生活面や食事面など、様々なことで年齢や個々に合った対応が必要になるので難しく思うこともありますが、日々の生活の中で子どもの成長を間近で感じたり、子どもの素敵な笑顔が見られたりすると次の活力に繋がります。

現在私は、保育者としてだけではなく保護者としても園に携わっています。これまでも保育者として子どもたちや保護者と向き合ってきましたが、私自身が母親という立場になって改めてこども園や園の職員の方々の有難さ、子どもたちの可愛さを更に感じるようになりました。これからも保護者と共に子どもたちの成長を共有し合い、少しでも育児を楽しめるようにサポート出来る保育者になりたいと思っています。

社会福祉法人 千草福祉会

幼保連携型認定こども園 千草こどもの園

保育教諭 川口 朱香

社協会費にご協力お願いします

社協は、市民の皆様を会員とする民間の福祉団体であり、会員の皆様からご協力をいただく会費を運営基盤として各種事業を行っています。

会費制度は、地域の皆様が一つの輪となって、洲本市の地域福祉を支えていくもので、福祉活動への参加の一つでもあります。是非、社協会費にご協力をお願いいたします。



会費の種類

- 一般会費（600円）：各世帯
- 賛助会費（3,000円）：社協活動に賛同いただく個人や団体
- 特別会費（5,000円）：法人や企業

～会費を活用した取組み～



▲まちの子育てひろば

▼ふれあいサロン



総合相談

- 心配ごと（何でも相談）、ボランティア、介護、権利擁護、障がい、不登校・ひきこもり相談（常設）月～金曜日 9時～17時

ひきこもりサポートセンター つぼみ

- 居場所「わかくさカフェ」
毎週金曜日 10時～15時@やまて会館
- 家族の会「ハチドリの会」
毎月第3金曜日 10時～11時半@やまて会館
- 家族の会「ヤング親の会」
毎月第3火曜日 16時半～17時半@やまて会館

認知症を支える

- オレンジカフェ「やすらぎ学園」
毎月第1・3金曜日 10時～15時@やまて会館
- オレンジカフェ「おれんじランプごしき」
毎月第3金曜日 10時～12時@旧たかたクリニック
- 家族の会「ごしきの会」
毎月第2火曜日 13時半～15時半@みやまホール

まちの子育てひろば

- まちの子育てひろば
毎月第2火曜日
10時～11時半@やまて会館
- プレママ&ベビーくらぶ
毎月第3火曜日 10時～11時半@やまて会館



Instagram

申込・問い合わせ先 洲本市社会福祉協議会（代表）☎26-0022

寄付のお礼（R6.4.1～5.31・順不同）

【寄 付】	洲老連民踊部 様……………2,118円	匿名……………26,050円
	洲本ボランティア協会 会長 竹内 尚志 様……………369,504円	匿名……………20,000円
	木戸老人クラブ 会長 岩城 寛 様……………90,000円	匿名……………1,907円
	鳥飼浜いきいきクラブ 様……………7,400円	匿名……………葉書100枚

【善意銀行】●地域福祉のために

匿名……………お菓子24ケース

●障害者福祉のために

小嶋 朝子 様……………2,000円

●子育て支援のために

表原 美知代 様……………2,000円

●その他

このゆびとーまれ淡路 様……………3,600円

編集・発行／社会福祉法人 洲本市社会福祉協議会

本部・洲本支部 〒656-0024 洲本市山手二丁目2-26 TEL.0799-26-0022 FAX.0799-26-0021
五色支部 〒656-1334 洲本市五色町広石中90-5 TEL.0799-35-1166 FAX.0799-35-1167